

長忌寸奥麻呂、結び松を見て哀しび咽ふ歌二

首

一四三番

磐代の 崖の松が枝 結びけむ 人はかへりて
また見けむかも

一四四番

磐代の 野中に立てる 結び松 心も解けず
古 思ほゆ

山上臣憶良の追和する歌一首

一四五番

翼なす あり通ひつつ 見らめども 人こそ知ら
ね 松は知るらむ